

はじめに

本書は、東北大学の自然科学系の大学院に進学した学生を対象とし、学習および研究に必要な情報探索の知識を身に付けてもらうことを目的に作成しました。

本書の姉妹編である『東北大学生のための情報探索の基礎知識 基本編（以下『基本編』）』に紹介のある一般的な探索技術に関する知識を基礎として、各自に必要な情報探索の技術あるいはツールなどを把握すること、各ツールについての一步踏み込んだ利用の仕方を知ること、特許などの専門資料の特徴などを知ることなどの習得を目標としています。

『基本編』は、新入生を主たる読者と想定し、広い分野にかかわる一般的な探索案内となっています。学部学生のうちは『基本編』の内容を習得できていれば、情報探索の際にあれこれ迷う場面は少ないと思います。ただ専門に進むにつれ、人文科学系と自然科学系では、研究の進め方も扱う資料にも隔たりが大きくなり、『基本編』のみではその先の情報探索に関する図書館からの十分な情報提供が行えません。本書は、理学・医学・生命科学・農学・工学などかなり広い範囲を対象としています。これらの分野で急速に利用が広がっている電子ジャーナル、オンラインデータベースなどの利用方法を中心に、特許など専門資料についても解説や入手方法を加え、自習用にも利用できるよう作成しました。

これから本格的に自然科学分野の専門に進むみなさんに、本書を利用し情報探索についての知識を整理してみることをぜひお勧めします。なぜなら、今後の大学院での研究生活では、利用する資料の種類も広がり、使うデータベースなども増えるにもかかわらず、情報探索の知識についてまとめて見直す機会が意外に少ないからです。研究室での各専門分野の知識習得、実験などに追われて、情報探索については各自の試行錯誤に負う部分が多くなります。その際、本書を参考としていただければ、みなさんの探索に関する学習をより効率的に行ってもらえるのではないかと考えます。

『基本編』と同様に、東北大学での情報探索環境を念頭においていますので、学生のみならず、転任されてきた教員の方々のお役にも立てると 생각합니다。

本書を通して、みなさんのまわりに整備されている情報探索の環境を知り、十分に活用してください。

基本的な知識

『東北大学生のための情報探索の基礎知識 基本編』

東北大学蔵書検索

日本語文献の基本的な検索

各種資料の特徴と使い方

外国語文献の基本的な検索

次のステップ

高度な研究活動を支える、情報探索の
知識と技術の習得が必須！

専門的な知識

『東北大学生のための情報探索の基礎知識 自然科学編』

自分の専門分野で利用できる
データベースの把握

特定のテーマに関する最新の
情報をどのように得るか

より効率的なデータベースの
使い方の習得

専門資料の特徴と使い方